

保育園での健康管理

保育園では園医と連携しながら園児の健康管理をしています。入園前には園医による健康診断を受けていただきます。

1 入園後の健康診断等

内科検診	0歳児	月1回
	1～5歳児	年2回
歯科検診		年2回
ぎょう虫検	0～5歳児	年2回
身体測定	0～5歳児	月1回

2 感染予防

集団生活の場ですので状況に応じて各種感染予防のための措置(マスク・消毒など)を講じています。

3 乳幼児突然死症候群（SIDS）防止策を講じています。

乳幼児突然死症候群（SIDS）とは、それまで元気だった赤ちゃんが事故や窒息ではなく、眠っている間に突然死してしまう病気です。原因はよくわかりませんが、1歳未満の乳児期に起きています。育児環境のなかに発生率を高める因子があることがわかっています。園では、

- ・赤ちゃんを一人にしない
- ・赤ちゃんの様子を定期的に観察する
- ・枕は使わない
- ・布団の周囲に危険なものを置かない

等、留意しています。

4 アレルギー疾患への対応

お子様がアレルギー疾患により、特に配慮や管理が必要で、保育園での配慮・対応を希望される場合は、職員にお申し出下さい。